

2つのテーマで討論

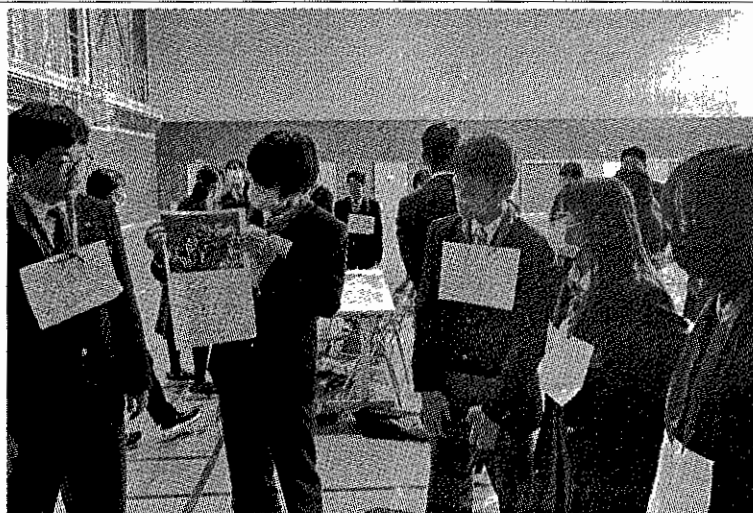
美深高と美深高養校

3年生が共同学習交流会

【美深】美深高校（大谷健介校長）と美深高等養護学校（大泉真哉校長）の合同による3年生の共同学習交流会が16日、美深高校の体育館で開かれ、両校の生徒が授業を通じて交流を深めた。

この取り組みは、両校の生徒が交流を通じて多様性を尊重する心、集団生活の中で協力し合う社会性を育むことなどを主な目的に

毎年行われている。この日は美深高校から26人、美深高等養護学校からは19人の生徒が参加した。



両校の生徒が楽しみながら交流授業に参加した。

交流授業は、両校の生徒が混合となって6つのグループに分かれて行われ、自己紹介や美高生企画の催しで親ほくを深めた後、メインとなる討論会に入っ

た。

今回の討論では「かっこいい社会人とは？」と「高等養護学校の商品PRを考えよう」という2つのテーマが取り上げられ、特に、「高等養護学校の商品PRを考えよう」のテーマでは、高等養護学校の生徒が作成した商品の特徴のデータを参考にしながらPRのポイントを探り、商品のチラシ作成に取り組んだ。

お互い他校の生徒同士での対話を通じ、双方が認め合って多様性を尊重しながら学ぶ機

会となり、生徒たちは楽しく交流授業に参加することができた。

（安積祥紀）